

2022年11月30日
商工中金

BCP 対策に取り組む株式会社昭和石材工業所様に対し、 災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（本店営業部）は、株式会社昭和石材工業所様（本社：東京都新宿区、代表取締役：高瀬 順昭 様）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）10億円を開設しました。

同社は、砕石の製造から販売までを一貫して手掛けるメーカーです。当社が製造する砕石・砕砂は道路やコンクリートの原料に欠かせない社会インフラの必需品として、首都圏の再開発や災害復興等の現場で利用されています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時の BCP 対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても販売先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。災害時にも販売先から安定供給を求められることを確認し、同社の BCP 対策の一環として、拠点を構える東京都の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

| | |
|--------|---|
| コミット総額 | 10億円 |
| 契約締結日 | 2022年11月30日 |
| コミット期間 | 2022年11月30日～2023年11月28日（更新OP6回） |
| 特徴 | 東京都下における震度6弱以上の地震発生時や、東京都における1時間当たり降水量50mm以上の降水発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。 |

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社昭和石材工業所様の概要】

| | |
|------|---------------------------------|
| 所在地 | 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル |
| 代表者 | 高瀬 順昭様 |
| 業種 | 各種碎石、砕砂製造販売 |
| 資本金 | 4,800 万円 |
| 従業員数 | 119 名 (2022 年度時点) |
| 設立 | 1949 年 9 月 |



(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。